2023　年度 授業計画(シラバス)

学　科	看護学科		科目区分	専門基礎分野	授業の方法	講義
科目名	関係法規Ⅰ		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	15　(1)　時間(単位)
対象学年	1学年		学期及び曜時限	後期	教室名	本館202,203
担当教員	出嶋　陽介	実務経験とその関連資格	大学講師、専門学校講師として勤務し、研究活動も併せて行う			

《科目目標》

「医療法」,「医療保険に関する法規」, 保健師助産師看護師法を含む「医療従事者に関する法規」について理解する。

《成績評価の方法と基準》

【評価方法】終講試験100%
【評価基準】優:80点以上、良:70点以上80点未満、可:60点以上70点未満、不可:60点未満

《使用教材(教科書)及び参考図書》

ナーシンググラフィカ　17巻　看護をめぐる法と制度　メディカ出版

《授業外における学習方法》

問題演習において正解できなかった部分を中心に復習し, 知識の確認と定着を図る。法律の原文に触れる努力を惜しまないこと。

《履修に当たっての留意点》

人々の健康を守り維持するために必要な法や制度、看護職をはじめ医療従事者に関する法規について学習する。社会保障制度、公衆衛生学の学習内容と合わせて理解する。

授業の方法			内　容	使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第1回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	医療法の目的について理解し, 医療提供の理念を説明できる。	教科書 配布プリント	教科書の該当ページを読んで, 疑問点を整理しておく。
		各コマにおける授業予定	日本国憲法13条・25条と医療法, 医療法の目的, 医療提供の理念について解説し, 問題演習で知識の確認を行う。		
第2回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	病院, 診療所, 助産所の定義を理解し, 説明することができる。	教科書 配布プリント	教科書の該当ページを読んで, 疑問点を整理しておく。
		各コマにおける授業予定	地域医療支援病院, 特定機能病院, 臨床研究中核病院についても概説し, 問題演習で知識の確認を行う。		
第3回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	健康保険制度の理念を理解し, 医療保険制度、保険者、被保険者、保険事故、保険給付の概念を説明できる。	教科書 配布プリント	教科書の該当ページを読んで, 疑問点を整理しておく。
		各コマにおける授業予定	健康保険法第2条の基本的理念, 被用者保険と地域保険の概念等について、健康保険法, 高齢者の医療の確保に関する法律について概説し、問題演習で知識の確認を行う。		
第4回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	医師法の概要を理解し, 応召義務についても説明できる。	教科書 配布プリント	教科書の該当ページを読んで, 疑問点を整理しておく。
		各コマにおける授業予定	保健師助産師看護師法以外の医療従事者に関する法規について概観し, 問題演習で知識の確認を行う。		
第5回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	保健師助産師看護師法について理解し, 業務に活かすことができる。	教科書 配布プリント	教科書の該当ページを読んで, 疑問点を整理しておく。
		各コマにおける授業予定	保健師助産師看護師法の目的, 看護師籍, 業務従事者届, 業務独占, 特定行為等について解説する。		

授業の方法			内　　容	使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第6回	講義形式	授業を通じての到達目標	保健師助産師看護師法について理解し，業務に活かすことができる。	教科書 配布プリント	教科書の該当ページを読んで，疑問点を整理しておく。
		各コマにおける授業予定	守秘義務，名称独占，看護師等の人材確保の促進に関する法律につい解説し，問題演習で知識の確認を行う。		
第7回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	医療法，医療保険に関する法規，医療従事者に関する法規の知識を確認する。	教科書 配布プリント	教科書の該当ページを読んで，疑問点を整理しておく。
		各コマにおける授業予定	授業の総まとめと試験を行う。		
第8回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	終講試験		
		各コマにおける授業予定	終講試験		